

りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎 Beanzz (ビーンズ) 概要

* 設立趣旨

岡崎市では、平成 15 年に策定された内田修ジャズコレクション基本計画に基づき、ジャズオーケストラ育成事業として、『りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎 Beanzz』を結成しました。

平成 5 年に市内の開業医であった内田修氏より世界有数で時価数億円といわれる貴重なジャズコレクションの寄贈を受け、それを機に内田修氏が築いたジャズメンとの親密な交流や他には存在しない資料を岡崎市独自の文化として活用すべく、内田修ジャズコレクション保存整備活用事業を進めてきました。

その事業の一環として平成 15 年よりジャズ講座やプライベートテープ試聴会、内田氏ゆかりのミュージシャンのコンサートを開催してきました。その他にも次世代への育成事業として市内の小中学校の体育館で開催する「出前ジャズコンサート」やプロのミュージシャンのレッスンのもとコンサートに出演する「子どもジャズワークショップ」を実施しました。

そして数年前より市民から『「ジャズの街 岡崎」として PR しているが、市民によるジャズオーケストラが存在しない』との声もあり、図書館交流プラザでは、平成 21 年 4 月よりジャズオーケストラについての意見交換会を開催してきました。そこで、次世代を担う子供たちが主役となるジュニアジャズオーケストラを設立することになりました。

* 愛称 Beanzz (ビーンズ)

子どもたちのアンケートを元に、Beans (豆の複数形) の語尾の「s」を「Jazz」をイメージさせる「zz」に変えて、メンバーをジャズ好きの元気な豆たちにたとえ決定しました。

* 活動日

図書館交流プラザスタジオにて練習活動を基本毎月第 2・3・4 土曜日の午後 1 時 30 分から 4 時 30 分の 3 時間実施します。(詳細は募集要項をご確認ください。)

* 参加メンバー

岡崎市内在住または在学者を中心に小学 4 年生から 20 歳まで
※入団は、高校生まで

* メンバー数

36 名

トランペット : 6 名、トロンボーン : 8 名、サクソ : 8 名、ピアノ : 3 名
ベース・ギター : 3 名、ドラムス・パーカッション : 8 名

* 講師

岡崎市在住のジャズドラマー佐野裕幸氏を始めジャズミュージシャンが交代で指導しています。

* 活動記録

- 平成 21 年 10 月 10 日 りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎 Beanzz 結成
平成 22 年 3 月 14 日 ファーストコンサート（第 1 回定期コンサート）
（平成 22 年 4 月 10 日 2 期生入団）
平成 22 年 11 月 3 日 日野皓正カルテット with Beanzz コンサート
平成 22 年 11 月 7 日 岡崎ジャズストリート出演
秋の市民まつり 商工フェア出演
平成 22 年 12 月 16 日 岡崎ライオンズクラブクリスマス家族例会出演
平成 23 年 1 月 1 日 岡崎市新年交礼会アトラクション出演
平成 23 年 2 月 13 日 山下洋輔ピアノソロ&絵本ライブ出演
平成 23 年 3 月 27 日 第 2 回定期コンサート
（平成 23 年 4 月 9 日 3 期生入団）
平成 23 年 4 月 24 日 シビックセンター スプリングフェスティバル出演
平成 23 年 8 月 7 日 愛宕小夏祭り出演
平成 23 年 11 月 5 日 岡崎ジャズストリート出演
秋の市民まつり 商工フェア出演

* 演奏曲目

イン・ザ・ムード、ロンドンデリー・エアー（ダニー・ボーイ）、
イパネマの娘、ユー・アー・マイ・サンシャイン、ヘイ・ジュード、
キャラバン、テイク・ジ・A・トレイン、カメレオン、イン・ザ・ムード、
マイルストーン、ウォーターメロンマン、フライミートゥーザムーン 他

* 活動理念

自分で楽器を用意して練習に参加ことによって、楽器の大切さやポジションを学び、他の楽器パートの大切さも理解することを目的としています。また、メンバー各々が仲間意識を大切に、「自分たちで何をしていくのか」や「仲間との合奏の楽しさ・大切さ」を見つけられるような場所になるよう、心の育成も目指します。そして、「楽しむことが大事！」をモットーに、常に笑顔で練習に参加してもらえるような雰囲気作りを大切に、「笑顔」から音楽の楽しさや音の楽しみ方が会場全体に伝わるように、メンバー自身も楽しんで演奏することを大切にして練習に励んでいます。

